

(2) 中学校部落史学習関連カリキュラム

○部落史学習に関連する単元・内容については、**ゴシック体**で表記しています。

歴史的分野（105時間）

公民的分野（9時間）

月	時	主な学習活動と内容	○ 留意事項 ☆ 評価の観点	資料等
1 年 生 6 月	9 ①	第1章 歴史の流れ ○我が国の歴史について、関心ある主題を設定し、まとめる作業を行う。 ○身近な地域の歴史を調べる活動を行う。 ・これから学習する時代は…？／調べ学習をするには…？	○ 時代の移り変わりに気づかせ、歴史を学ぶ意欲を高める。 ☆ 我が国の歴史の流れと地域の歴史に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。	
	①	・ テーマを決めよう	○ 学び方を身につけさせる。	
	②	・ 計画をたてて調べてみよう①	☆ 我が国の歴史の流れと地域の歴史について、歴史的事象から課題を見だし、時代の移り変わりや地域の具体的な事柄と我が国の歴史とのかかわりを多面的・多角的に考察している。	
	③	・ 調べたことをまとめて発表しよう①	☆ 我が国の歴史の流れと地域の歴史に関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに追究した過程や結果をまとめたり発表や討論したりしている。	
7 月	④	・ 計画をたてて調べてみよう②	○ 地域への関心を高め、地域の具体的な事柄とのかかわりの中で我が国の歴史を理解させる。	
	①	・ 調べたことをまとめて発表しよう②	☆ 我が国の歴史の流れについて時代の移り変わりに気づき、また身近な地域の歴史とのかかわりの中で我が国の歴史を理解している。	
	①	・ 見直して話し合ってみよう		
1 年 生 10 月	11 ①	第2章 古代までの日本 1 文明のおこりと日本の成り立ち ① 人類の出現と日本列島	○ 日本列島で狩猟・採集を行っていた人々の生活が農耕の広まりとともに変化していったことを理解させる。	
	②	② 文明の発生と東アジア世界	○ 東アジアとのかかわり、古墳の広まり、大和朝廷による統一を通して理解させる。	
	③	③ 縄文文化と弥生文化	○ 当時の人々の信仰、大陸から移住してきた人々の我が国の社会に果たした役割に気づかせる。	
	④	④ 国々の誕生と古墳文化	☆ 国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましや文化などに対する関心を高め、意欲的に追究し、文化遺産を尊重しようとする。	
	⑤	⑤ 大王の時代 ○人類が出現し、やがて世界の古代文明が生まれたことを理解する。 ○国家が形成されていく過程のあらましをまとめる。		古墳分布図

1 年 生 11 月	2 古代国家の歩みと東アジア世界 ④ ① 大化改新への道のり ④ ② 律令国家の成立 ④ ③ 奈良時代の人びとの暮らし ④ ④ 国際的な文化の開花 ④ ⑤ 平安京と摂関政治 ④ ⑥ 文化の国風化 ○大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられたことを知る。 ○国際的な要素をもった文化が栄えたことを知る。	☆ 国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましや文化などから課題を見だし、歴史の流れと時代の特色を多面的・多角的に考察している。 ○ 天皇・貴族の政治が展開されたことを、聖徳太子の政治と大化の改新、律令国家の確立、摂関政治を通して理解させる。 ○ 文化の国風化が進んだことを理解させる。 ☆ 国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましや文化などに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した結果をまとめたり、説明したりしている。 ☆ 国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましや文化の特色などを、我が国の歴史とかかわる東アジアの歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。	大宝律令 延喜式概略
1 年 生 1 月	10 第3章 中世の日本 1 武士の台頭と鎌倉幕府 ④ ① 武士の成長 ④ ② 武家政権の成立 ④ ③ 武士と民衆の動き ④ ④ 鎌倉時代の宗教と文化 ○武士が台頭し武家政権が成立したことを理解する。 2 東アジア世界とのかかわりと社会の変動 ④ ① モンゴルの襲来と日本 ④ ② 南北朝の動乱と東アジアの変動 ④ ③ 室町幕府と経済の発展 ④ ④ 民衆の成長と戦国大名 ④ ⑤ 室町文化とその広がり ○室町時代の文化の特色を理解する。 ○室町文化の担い手について考える。	○ 武家社会の展開を鎌倉幕府の成立、南北朝の争乱と室町幕府、応仁の乱後の社会的な変動を通して理解させる。 ○ 元寇、日明貿易、琉球の国際的な役割など、その間の東アジア世界とのかかわりに気づかせる。 ☆ 武家政権の成立とその後の政治社会、文化の動きに対する関心を高め、意欲的に追究し、文化遺産を尊重しようとする。 ☆ 武家政権の成立とその後の政治社会、文化の動きから課題を見だし、歴史の流れと時代の特色を多面的・多角的に考察している。 ○ 農業などの諸産業が発達し、畿内を中心とした都市や農村に自治的なしくみが生まれたことを理解させる。 ☆ 武家政権の成立とその後の政治社会、文化の動きに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した結果をまとめたり、説明したりしている。	鎌倉新仏教 東山文化

1 年 生 1 月			☆ 武家政権の成立とその後の政治社会、文化の動きを、我が国の歴史とかかわる東アジア世界の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。	
1 年 生 2 月 3 月	16	第4章 近世の日本 1 ヨーロッパ人との出会いと全国統一 ① ヨーロッパ人の世界進出 ② ヨーロッパ人との出会い ③ 織田信長・豊臣秀吉による統一事業 ④ 兵農分離と朝鮮侵略 ⑤ 桃山文化 ○戦国の動乱とその時期のヨーロッパ人の来航について理解する。 ○織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係のあらましを通して、政治や社会の大きな変化を理解する。 2 江戸幕府の成立と鎖国 ① 江戸幕府の成立と支配のしくみ ② さまざまな身分と暮らし ○江戸幕府の身分制度について理解する。 ○身分による厳しい差別について考える。 ③ 貿易の振興から鎖国へ ④ 鎖国下の対外政策 3 産業の発達と幕府政治の動き ① 農業や諸産業の発達 ② 都市の繁栄と元禄文化 ③ 享保の改革と社会の変化 ④ 幕府政治の改革 ⑤ 新しい学問と化政文化 ⑥ 外国船の接近と天保の改革 ○産業、交通などが発達し、町人文化が都市を中心に形成されたことを理解する。 ○社会の変動や欧米諸国の接近に対応した幕府の政治改革と政治の行き詰まりを理解する。	○ 文化の伝来が我が国の社会に及ぼした影響について考えさせる。 ○ 武将や豪商などの生活文化の展開に気づかせる。 ☆ 近世社会の成立とその後の政治社会、文化に対する関心を高め、意欲的に追究し、文化遺産を尊重しようとする。 ☆ 近世社会の成立とその後の政治社会、文化から課題を見だし、歴史の流れと時代の特色を多面的・多角的に考察している。 ○ 農村の様子を通して、江戸幕府の政治の特色を考えさせる。 ○ 鎖国の対外関係に気づかせる。 ○ 地方の生活文化について着目させ、現在との結びつきについて考えさせる。 ○ 新しい学問・思想の動きについて気づかせる。 ☆ 近世社会の成立とその後の政治社会、文化に関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した結果をまとめたり、説明したりしている。 ☆ 近世社会の成立とその後の政治社会、文化の特色を、我が国の歴史とかかわる世界の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。	太閤検地 刀狩 身分別人口 円グラフ 解体新書 渋染一揆
2 年 生 11 月	18	第5章 開国と近代日本の歩み 1 欧米の進出と日本の開国 ① 近代革命の時代 ② 産業革命と欧米諸国 ③ ヨーロッパのアジア侵略 ④ 開国と不平等条約 ⑤ 江戸幕府の滅亡 ○市民革命や産業革命を経た欧米諸国のアジアへの進出を理解する。	○ 欧米諸国のアジア進出を背景に開国とその影響について理解させる。 ☆ 我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに対する関心を高め、意欲的に追究し、国際協調の精神を養い国民としての自覚をもとうとする。	

2 年 生 12 月	2 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥	2 明治維新 ① 新政府の成立 ② 維新の三大改革 ○解放令の意義と差別が根強く続いた理由を考える。 ③ 文明国をめざして ④ 近代的な国際関係 ⑤ 民権運動の高まり ⑥ 立憲国家の成立 ○急速に近代化を進めた我が国の国際的地位の向上と大陸との関係のあらましを理解する。	☆ 我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きから課題を見だし、歴史の流れと時代の特徴を多面的・多角的に考察し、公正に判断している。 ○ 新政府の諸改革により近代国家の基礎が整えられたことに気づかせる。 ○ 人々の生活の大きな変化について考えさせる。 ○ 自由民権運動と大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正を通して理解させる。 ○ 明治期に近代文化が形成され、都市を中心に文化の大衆化が進んだことに気づかせる。	解放令 五万日の日 延べ
1 月	3 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥	3 日清・日露戦争と近代産業 ① 欧米列強の侵略と条約改正 ② 日清戦争 ③ 日露戦争 ④ 韓国と中国 ⑤ 産業革命の進展 ⑥ 近代文化の形成 ○政府の富国強兵・殖産興業政策のもとで進展した我が国の近代産業が産業革命を経て、発展したこととその中での国民生活の変化について理解する。		
2 年 生 2 月	14 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	第6章 二度の世界大戦と日本 1 第一次世界大戦とアジア・日本 ① 第一次世界大戦とロシア革命 ② 国際協調の高まり ③ アジアの民族運動 ④ 大正デモクラシー ⑤ 広がる社会運動 ○部落解放運動と全国水平社創立について調べ、部落の人々の思いや願いを考える。 ⑥ 都市化と大衆文化 2 世界恐慌と日本の中国侵略 ① 世界恐慌とブロック経済 ② 欧米の情勢と日本 ③ 日本の中国侵略 ④ 日中全面戦争 ○昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動きに着目させて、経済の混乱と社会問題の発生、軍部の台頭から戦争までの経過を理解する。 3 第二次世界大戦とアジア ① 第二次世界大戦 ② アジア・太平洋での戦い ③ 戦争の終結	○ 民族運動の高まり、国際平和への努力、この時期の我が国の国民の政治的自覚の高まりに気づかせる。 ○ 戦時下の国民の生活に着目させるとともに、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解させる。 ☆ 我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。	水平社宣言

2 年 生 3 月	6	第7章 現代の日本と世界 1 日本の民主化と国際社会への復帰 ① ① 占領と日本の民主化 ② ② 二つの世界とアジア ③ ③ 国際社会に復帰する日本 ○第二次世界大戦後、国際社会に復帰するまでのあらましを理解する。 ○高度経済成長以降の我が国の動きを世界の動きと関連させてとらえる。 2 国際社会と日本 ① ① 高度経済成長の中の日本 ② ② 現代の日本と世界 ③ ③ これからの日本と世界	○ 我が国の民主化と再建の過程や国際社会への参加について、世界の動きと関連させて理解させる。 ○ 経済や科学技術の急速な発展とそれに伴う国民の生活の向上や国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことについて気づかせる。 ☆ 我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きを理解し、その知識を身につけている。	日本国憲法 同和対策審議会答申
3 年 生 6 月	11	第2章 わたしたちの暮らしと民主政治 1 暮らしのなかに生きる憲法 ① ① 法にもとづく政治 ② ② 日本国憲法のあゆみ ③ ③ 日本国憲法の三つの柱 ④ ④ 自由であること ⑤ ⑤ 人間はみな平等 ⑥ ⑥ 平等な社会を創る ○部落差別について、資料をもとにその実態を知り、不合理性について考える。 ⑦ ⑦ 人間らしく生きる ⑧ ⑧ 人権を守るための権利 ⑨ ⑨ 自由と責任、権利と義務 ⑩ ⑩ 広がる人権 ⑪ ⑪ 人権尊重の国際的広がり ○人間尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深める。 ○日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについての理解を深める。	○ 法の意義に着目させ、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解させる。 ○ 我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について考えさせる。 ☆ 人間の尊重の考え方を基本的人権を中心に深め、法の意義と法に基づく政治の大切さ、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていること、天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解し、その知識を身につけている。 ○ 日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為を理解させる。 ☆ 我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、民主的な社会生活の在り方について様々な考え方を踏まえ公正に判断している。	新規高卒者への就職面接時の質問